



保健師の話に聞く参加者たち

11/28 公民館・介護予防拠点講師派遣事業
認知症予防について学ぶ

折地区（松尾重勝区長）は、折地公民館で認知症予防講座を行いました。

この日は、23人の区民が参加し、町保健師から食事・運動での認知症の予防やフレイル（※1）などについての話があり、早い段階で認知症を予防する大切さを学びました。

参加した人たちは、「手先の運動は難しい」などの感想を述べました。

※1 フレイルとは、健康な状態と要介護の状態の間にある「虚弱状態」のこと。まだ介護の必要はないけれど体調が優れない、人付き合いが面倒などの身体的、精神的、社会的に虚弱な状態のことを言います。



ながす金魚を眺める来館者

11/29 ~湯前町との交流事業~
湯前町へ「ながす金魚」を寄贈!

町養魚組合（松井一也組合長）は、湯前町に「ながす金魚」を寄贈しました。

本町と湯前町はこれまでにお互いのイベントなどに積極的に参加するなどさまざまな交流事業を実施しており、さらに交流を深めようと贈られたもので、湯前町長から町養魚組合に対して感謝状が贈られました。

なお、寄贈した「ながす金魚」は、湯前町のふれあい交流センター施設「湯～とぴあ」に展示され、多くの来館者に見ていただき、大切に育てられています。



寄贈した長洲友の会の皆さん

11/22 子どもたちの安全な登下校のために
長洲友の会が空気入れを寄贈

長洲友の会（津田悦司会長）は、町内中学校に電動式空気入れを寄贈しました。

これは、ことしから長洲中学校で自転車通学が始まったことをきっかけに、同会が子どもたちが安全に登下校できるようにと両中学校に贈られたものです。

寄贈を受けた中逸町長は、「自転車通学における安全対策に多大な貢献をいただき、子どもたちも喜ぶと思います」と感謝の言葉を述べました。



中嶋さん（中央）と熱心に観察する子どもたち

11/28 町の宝「金魚」について学ぶ
六栄小3年生が金魚学習をしました

六栄小学校（城祐治校長）の3年生43人が、町内の養魚池で金魚学習を行いました。

これは、総合的な学習の時間を活用して、子どもたちに地域について知ってもらおうと行っているものです。

この日は、町養魚組合員の中嶋英喜さんが大切に育てているジャンボシガシラを見学しました。

子どもたちは、普段見ている金魚とは形や大きさも違う金魚を目の前にすると、興味津々に観察をしていました。



大活躍した剣士たち（右から野畑くん、上田くん、益永くん）

11/17 第45回玉名市防犯少年剣道大会
長洲剣友会の剣士が大活躍

玉名市岱明町B&G海洋センター体育館で開催された第45回玉名市防犯少年剣道大会で、長洲剣友会の選手が素晴らしい成績を収めました。

なお、結果は次のとおりです。（敬称略）

- 優勝（小学3年生の部） 上田 浩雅（下東）
- 2位（小学4年生の部） 益永 泰誠（松原）
- 3位（小学6年生の部） 野畑蒼太郎（下東）



団体優勝した古城寿会の皆さん

11/20 町老人クラブ連合会
第4回親睦グラウンドゴルフ大会

町老人クラブ連合会（高松一馬会長）は、町総合スポーツセンターグラウンドで第4回親睦グラウンドゴルフ大会を開催しました。

この日は、39チーム232人が参加し、和気あいあいと和やかな雰囲気グラウンドゴルフを楽しみました。

なお、結果は次のとおりです。（敬称略）

- 【個人】
- 優勝 平田憲一郎（梅田）
- 2位 中塚 哲也（向野）
- 3位 池上 直（平原）
- 【団体】
- 優勝 古城寿会A
- 2位 向寿会A
- 3位 古城会B



個人優勝した平田さん



子どもたちにお菓子をプレゼント

11/15-17 区民の特技を生かして
古城区が文化創作展を開催

古城区（橋馨区長）は、古城区学習センターで文化創作展を開催しました。

これは、区民が作った手芸品や小物などを展示することで区民間の親睦を図りたいとの目的で毎年開催しているものです。

開催期間中は、区民など約160人が参加し、ヨーヨー釣り大会やかるた大会、カラオケ大会なども楽しみました。



きんぎょかるたでかるた大会



受賞を報告した松下さん（左）

11/20 戦没者遺族の援護事業への功績
松下進さんに県知事から感謝状

松下進さん（上沖洲区）に、県知事から令和元年度熊本県援護事業功労者感謝状が贈られ町長に報告されました。

これは、戦没者遺族の援護事業に長年貢献した人に対して贈られるもので、松下さんは、町遺族連合会会長として戦没者追悼式への積極的な関わりや会員同士の繋がりを深めるための活動を行っています。また、戦没者相談員として、遺族の福祉の増進に努めるとともに、県遺族連合会評議員としてのさまざまな活動をされています。

松下さんは、「これからも遺族会や地域の皆さんと協力し、活動を続けて行きたいです」と話しました。



厚生労働大臣表彰を受賞した宮崎さん(左)



瑞宝双光章を受賞した古川史朗さん(前列右)と妻の幸子さん(前列左)



必死にボールを追いかける選手たち



公民館は多くの人で賑わいました

12/5 町の社会福祉発展に多大な尽力
宮崎ミツエさんが厚生労働大臣表彰を受賞

宮崎ミツエさん(折地区)が、社会福祉功労者厚生労働大臣表彰を受賞しました。

宮崎さんは、平成7年から24年もの長年にわたり民生委員・児童委員として、高齢者世帯やひとり親家庭などへの援助・相談に積極的に取り組みました。また、民生委員・児童委員協議会の会長を9年間務め、会の運営や各機関との連絡調整および後進の育成に尽力した功績が認められこの度の受賞となりました。

宮崎さんは、「家族や他の役員、委員などの皆さんの理解や協力のおかげで務めることができました」と感謝の言葉を述べました。

12/4 高齢者叙勲
古川史朗さんが瑞宝双光章を受章

古川史朗さん(上沖洲区)が瑞宝双光章を受章し、町役場で伝達式が行われました。

古川さんは、昭和27年から平成4年まで教職員として勤務し、初任地の長洲小学校に10年、その後長洲中学校に10年の計20年間という長年に渡り本町で勤務しました。

退職後は、教育委員を2期8年務め、教育委員長を歴任。また、町文化協会会長も務めるなど本町における学校教育・生涯学習の発展に多大な功績を残しました。

12/1 優勝を目指し熱戦
長洲有明ライオンズ杯小学生サッカー大会

長洲有明ライオンズクラブ(木下紳会長)と町サッカー協会(松本昇会長)は、第25回長洲有明ライオンズ杯小学生(U-10)サッカー大会を開催しました。

大会には、県内外から8チームが参加。保護者などの声援を背に、チーム一丸となって優勝を目指して、ボールを追いかける選手たちの姿がありました。

なお、結果は次のとおりです。

- 優勝 FC wings' 熊本
- 2位 荒尾 JFC
- 3位 高 SPO

12/1 区民の親睦を深めたい
塩屋区が手作り文化祭を開催

塩屋区(池田一吉区長)は、塩屋公民館で文化祭を開催しました。

これは、区民間の親睦や交流を図りたいとの目的でおとしから始まり、2年に1回行われこととして2回目の開催となりました。

この日は、区民など約80人が参加し、日頃から活動している教室の様子などを展示したり、区民が作った小物・野菜の販売や9月に女性部が作った「手づくりみそ」を使った豚汁が好評でした。



出来上がった門松の前で6年生が記念撮影



参加者に熱いメッセージを送った中尾さん

12/14 新年を迎える準備
六栄小保護者らが門松づくり

六栄小学校(城祐治校長)で、六栄小おやじの会と地域の有志などによる門松づくりを行いました。

これは、同会が地域に貢献したいとの思いで始めたもので、ことしで11年目の取り組みです。

この日は、保護者や地域の人など約10人が参加し、協力して竹を切ったり、松や葉ボタンなどを飾り付けて2基を完成させ、体育館の入口前に設置しました。

参加した皆さんは「子どもたちが喜んでくれると嬉しいです」と笑顔を見せていました。

12/8 さまざまな人権問題をもっと身近に
長洲町人権教育講演会開催

町と町教育委員会、町人権教育推進協議会は、ながす未来館で人権教育講演会を開催しました。

これは、12月4日から10日の人権週間に合わせて行われたもので、車いす陸上選手の中尾有沙さんが「夢への挑戦」というテーマで講演しました。元三段跳び選手の中尾さんは、トレーニング中の事故で両下肢全廃となり、現在は車いす生活を送る中で、東京パラリンピック陸上への出場を目指しています。

中尾さんは、「自分自身が前向きになると、周りの人も変わっていき、良い関係になれる」と参加者へ熱いメッセージを送りました。



寄贈した那須会長(中央)と肥後銀行長洲支店崎山支店長(右)

12/2 青少年育成に役立ちたい
肥後長洲椿会がハンドボールゴールを寄贈

肥後長洲椿会(那須敏会長)は、町役場を訪れ、六栄小学校にハンドボールゴールを寄贈しました。

同会は、肥後銀行長洲支店の取引法人などで構成される団体で、昨年度は町内中学校に軟式野球ボールを寄贈しました。

那須会長は「子どもたちの青少年教育に役立ちたいとの思いから寄贈しました。今後も引き続き学校で必要とされているものを寄贈していきたいです」と話しました。



勢いよくスタートする選手たち

12/1 第54回長洲町駅伝大会
チームの想いをタスキに込めて

町総合スポーツセンターをスタート、ゴールに第54回長洲町駅伝大会を開催しました。

チャンピオンシップ部門に10チーム、フレンドシップ部門に14チーム(オープン参加を含む)の合計24チーム、270人の選手たちが参加しました。

当日は、小学生から一般の人まで日頃の練習の成果を発揮し、力強い走りでチームのタスキをつなぎました。

なお、結果は次のとおりです。

- チャンピオンシップ部門
 - 【町内対抗の部】 優勝 鷲巣
 - 【職場・グループの部】 優勝 長洲 JRC
- フレンドシップ部門 優勝 腹栄中陸上部
- フレンドシップ賞(設定タイム:33分1秒) 新山